

茨城農業の担い手を育成する

～農業大学校の教育・研修～

茨城県立農業大学校は、学生が「自ら学び・考え・実践」することを教育方針に、講義と実習をバランス良く組み合わせることにより、農業に関する実務的な能力を身に付け、地域農業を担う農業経営者を育成しています。

平成 21 年度から学校教育法に基づく農業専門課程の専修学校となり、卒業時には、専門士の称号や 4 年生大学への編入学の受験資格が得られるなど新たな道が開かれました。

また、研修科では農作業安全に関する短期の機械研修を実施するとともに、平成 16 年度から開講している「いばらき営農塾」では、就農希望者等を対象に、営農技術の習得研修を実施しています。

● 部科及び学生数 ●

部	科	修学期間	専攻コース等	21 年度学生数 (人)		
				1 年次	2 年次	計
農 業 部 (長岡キャンパス)	農 学 科	2 年	普通作・露地野菜・果樹	39	16	55
	畜 産 学 科		8	4	12	
	経 営 情 報 学 科		—	5	5	
	果 樹 園 芸 学 科		—	4	4	
園 芸 部 (岩井キャンパス)	園 芸 学 科	2 年	施設野菜・花き	24	—	24
	野 菜 園 芸 学 科		—	14	14	
	花 き 園 芸 学 科		—	3	3	
研 究 科	研 究 科	2 年	作物・園芸・畜産	7	6	13
合 計				78	52	130

※ 21 年度から農学科、畜産学科、園芸学科の 3 学科に再編した。

● 学生の履修科目数及び取得単位数等 ●

区 分	履修科目数	単位と時間数 (時間)						教科外学習 実施時間数 (時間)
		講 義		演 習 ・ 実 験 ・ 実 習		計		
		単位	時間数	単位	時間数	単位	時間数	
農業部・園芸部	39～43	48～60	720～900	32～34	1,290～1,380	80～94	2,010～2,280	212～228
研究科	29～32	42	630	35	1,365～1,395	77	1,995～2,025	210

● 特徴的な教育の取り組み ●



課題解決型学習

プロジェクト学習や卒業研究では、学生が自ら課題を見つけ、計画を樹立し、計画に沿って実践し、成果を取りまとめ、反省評価する課題解決の手法を用いて、知識・技能の習得と実践能力の向上を図っています。

また、校内だけでなく関東ブロックや全国農業学校等プロジェクト実績発表会などの発表の場があります。

農家派遣実習

約 1 カ月間、農業経営士など先進的な農業経営者のもとで宿泊実習を行い、農業や農家の生活を体験しています。その結果、学生の農業に関する知識や技術が深まるとともに、将来の農業経営者としての経営感覚が養われています。

21 年度から 1 年次に、就学意欲を高めるため、農業を体験する短期 (5 日間) の実習を行っています。



● 農業大学校卒業者の就農状況 ●

(単位：人、%)

項目 \ 年度	13	14	15	16	17	18	19	20	21
県内新規学卒就農者数	66	75	92	84	81	70	61	49	46
うち農大卒業生	31	30	38	24	33	23	24	23	23
同上割合(%)	47.0	40.0	41.3	28.6	40.7	32.9	39.3	46.9	50.0

● 学生の主な資格取得の状況 ●

資格等の種類	平成21年度卒業生取得者数(人)
大型特殊自動車運転免許	46
大型特殊自動車けん引運転免許	13
家畜人工授精師免許(畜産学科)	5
危険物取扱者資格	8
情報処理活用能力検定(経営情報学科)	2
農業機械士	34
農業用無人ヘリコプター	8
アーク溶接特別教育	19
小規模ボイラー取扱資格(園芸部)	20
小型車両系建設機械取扱資格(園芸部)	17



農業機械実習では、トラクターの基本操作を学び、大型特殊免許を取得します。

● 主な短期研修の実施状況 ●

研修等の種類		研修日数(日間)	研修延日数(日)	研修人員(人)	研修対象者
農業機械	大型特殊免許取得研修	3～5	26	134	農大学生、農業者他
	農業機械士技能認定研修	3～7	17	66	農大学生、農業者他
	農業用無人ヘリコプター研修	15	30	8	農大学生
	農業機械実習(大特免許取得含む)	7	21	66	農大学生
	農業機械基礎研修	1	5	33	農業者
	計		99	307	
農業技術	いばらき営農塾	24～28	102	153	農業者
	オープンキャンパス	1	4	168	高校生等
	児童研修(収穫体験)	1	10	1,868	幼稚園児等
	計		116	2,189	

● 研修の様子 ●



インターンシップ・出前講座等の実施

農業や自然、動植物などに関心のある高校生などを対象にインターンシップや出前講座などを開催し、農作業を体験する機会を提供するとともに、農業・農村の理解促進と職業意識を高め、将来における学生確保と茨城農業の担い手の確保につなげることをねらいとしています。

オープンキャンパスの開催

オープンキャンパスは年4回開催しています。参加者は主に高校生で、模擬授業や実習体験を通して農業大学校の教育の一端に触れ、農業を学ぶきっかけとしています。

